

・講師から学んだこと

ことばの指示とは反対に体を反応させるレスポンス課題の時、講師の先生の言語表現に幅が記憶に残っている。指示することばをただ出しているのが部活の練習で多かったので、反省した。少しも怒った感じが無いのもすごいなと正直思った。課題を行っている人たちへ指示する一助に音楽を使っていた。

・自分の枠

自分の思っている自分の枠を大きく超えた実感があった。

・全体的に

今振り返ると、お互いがお互いのやっていることを“認める”ことができていたから、やれたんだと思う。

ワークショップのあとの部活の練習で、「変わった」と言われた。

また機会があればチャレンジしたい。